

平成23年度9月補正予算概要

今回の補正予算概要

一般会計	248,881千円
特別会計	42,540千円
企業会計	199,101千円

合計	490,522千円
----	-----------

(特別会計・企業会計の補正内訳)

下水道事業特別会計	7,000千円
介護保険(保険事業勘定の部)特別会計	35,540千円
市立敦賀病院事業会計	199,101千円

小計	241,641千円
----	-----------

補正後の予算額

(対前年度同期伸率)

一般会計	29,235,013千円	(8.9%)
特別会計	15,631,562千円	(7.2%)
企業会計	9,240,202千円	(7.0%)

合計	54,106,777千円	(8.0%)
----	--------------	----------

平成23年度9月補正予算事業概要

◎ 一般会計

総務費

地域じまんづくり事業費（政策推進課） 438千円

地域の実情に応じた個性豊かできめ細やかなまちづくりを一層推進するため、事業実施団体へ補助を行います。

新規事業 昭和町自治振興会（花の植栽、広報誌作成）

広域連携大学施設整備事業費（駅周辺整備課） 50,820千円

福井大学附属国際原子力工学研究所の平成23年12月完成に合わせて、ブラインド及び初度備品の購入を行います。

ブラインド購入費 19,530千円

初度備品購入費 31,290千円

（財源） 繰入金 50,820千円（エネルギー拠点化計画推進基金）

災害用マンホールトイレ購入費（危機管理対策課） 1,092千円

災害時の避難所における衛生的かつ機能的なトイレを確保するため、下水道直結式の災害用マンホールトイレを購入します。

マンホールトイレ（洋式タイプ） 20式

原子力災害避難対応マニュアル作成事業費（危機管理対策課） 4,803千円

国の原子力安全委員会防災専門部会での議論や全原協原子力災害検討ワーキンググループでの検証等を踏まえ、原子力災害時における住民避難に関する対応マニュアルを作成します。

旅費（東京、茨城（水戸）、埼玉） 803千円

マニュアル作成委託料 4,000千円

東北地方太平洋沖地震災害救援対策事業費（総務課） 8,769千円

被災自治体に本市職員を派遣する経費を追加補正します。

派遣先 宮城県石巻市、宮城県亘理郡山元町 等

民生費

救急医療情報キット配布事業費（地域福祉課） 4,845千円

一人暮らし高齢者、障害者等の救急時に、かかりつけ医療機関、既往歴、投薬状況等が把握でき、適切な医療活動が行えるよう救急医療情報キットを配布します。

対象者 一人暮らし高齢者、介護保険要介護者（要介護度3～5）、身体障害者（1、2級）、知的障害者（A1、A2）、高齢者のみの世帯 等

配布個数 約8,000個

配布内容 保管容器、救急医療情報用紙、ステッカー

（財源） 県支出金 4,845千円

障害者自立支援システム改造等委託料（地域福祉課） 7,000千円

障害者自立支援法の改正等に伴いシステムの改修及び追加導入を行います。

主な改正内容

平成23年10月施行予定

- ・グループホーム、ケアホーム利用の際の助成を創設
- ・同行援護（重度視覚障害者の移動支援）サービス創設

平成24年4月施行

- ・利用者負担の見直し（応益負担原則から応能負担原則への変更等）
- ・放課後等デイサービスの創設

子ども発達支援センター整備事業費（地域福祉課） 6,074千円

太陽の家を子ども発達支援センターとして整備するため、1階の療育・相談部門を強化し、2階に障害児の一時預かり施設を設置する実施設計を行います。

施設の概要

- 1階 児童発達支援（療育）、相談支援事業
- 2階 放課後等デイサービス、日中一時支援事業

今後の予定

- 平成24年度 改修工事
- 平成25年度 施設開所

デイサービス宿泊ニーズ調査事業費（介護保険課） 10,877千円

高齢者の家族介護者の負担軽減を図るため、デイサービス事業所での宿泊等サービスを試行する国のモデル事業を活用し、宿泊サービス提供のあり方について調査研究を行います。

○市における調査研究事業

委員会を設置し、事業の運営管理、実施状況の把握・利用者等の評価等の調査研究を行う。

○デイサービス事業所の事業（市からの業務委託）

宿泊等のサービスの提供、利用者の処遇・尊厳及び安全に配慮した宿泊スペースや設備の確保を行う。

(財源) 国庫支出金 10,877千円

介護基盤緊急整備等特別対策事業費補助金（介護保険課） 10,000千円

認知症対応型通所介護事業所（地域密着型サービス）の整備費に対して補助を行います。

○認知症対応型通所介護事業所…1箇所

- 補助対象事業者 福井県民生活協同組合
- 施設建設予定地 敦賀市市野々2丁目25番地
- 事業開始予定 平成24年3月
- 利用定員 12名

(財源) 県支出金 10,000千円

老人保健特別会計過年度分精算返還金（国保年金課） 1,838千円

平成22年度老人医療給付費国庫負担金及び県負担金並びに老人保健医療費交付金額確定に伴う精算返還を行います。

衛生費

がん検診受診勧奨事業費（健康管理センター） 450千円

がん検診の未受診者に対し、電話での個別の受診勧奨を実施することにより、受診率の向上を図るとともにがんの早期発見に努めます。

対象者 平成23年度大腸がん検診未受診者のうち今年度52歳、57歳
到達者 約1,800人

実施方法 （財）福井県健康管理協会へ委託（協会内に福井県がん検診受診
勧奨センター設置）

（財源） 県支出金 450千円

焼却等処理施設延命化事業費（清掃センター） 45,150千円

・排ガス分析計更新工事

ごみ焼却炉から発生する排ガスに含まれる大気汚染物質や燃焼状態確認に必要な一酸化炭素等の濃度測定を行うための排ガス分析計の更新工事を行います。

・金属圧縮機更新工事

資源ごみから選り分けられた鉄やアルミをそれぞれ圧縮成型するための金属圧縮機の更新工事を行います。

（財源） 国庫支出金 45,150千円（電源立地地域対策交付金）

農林水産業費

農家高齢者創作館解体事業費（農務課） 5,059千円

農家高齢者創作館を解体します。

所在地 谷25号2番地の1
構造・面積 鉄骨造平屋建 170.1㎡
建築年 昭和54年

農家高齢者創作館建設補助金返還金（農務課） 2,148千円

農家高齢者創作館を耐用年数未経過で解体することに伴う建設補助金の返還を行います。

取得価格 17,020千円（負担割合 国50%、県10%、市40%）
耐用年数 38年
経過年数 32年
残存簿価 約3,578千円

（減価償却後の残存簿価のうち国・県の補助対象部分を返還）

有害獣山ぎわ緊急対策事業費（農務課） 12,142千円

有害獣による被害防止対策として、恒久金網柵設置に対する補助を行います。

実施箇所 杳見、杉箸地区（6.63km）
事業主体 敦賀市鳥獣害対策協議会
負担区分 県（国）55%（直接事業主体へ）、市25%、
事業主体（地元負担）20%

（山、長谷地区（2.0km）の恒久金網柵設置については、全額県補助の事業として実施予定。）

敦賀みかん推進事業費補助金（農務課） 750千円

東浦地区で古くから栽培されているみかんの新植等にかかる経費に対して補助を行います。なお、今回の補正予算は、来年度以降の新植準備として古木の伐採、伐根、古木の処分作業等を補助対象とします。

実施箇所 元比田地係 40本分、大比田地係 60本分
事業主体 JA敦賀市みかん部会
負担区分 県50%、市25%、事業主体25%

（財源） 県支出金 500千円

農業用施設維持修繕費（農務課） **2,000千円**

5月末の豪雨により被害を受けた農道、用水路等の補修工事を行います。

事業箇所	小河地区	流出土砂撤去、堤外水路復旧
	堂地区	農道法面復旧
	檜曲地区	用水路浚渫

ふるさと夢街道調査等委託料（農務課） **2,541千円**

平成15年6月の全線供用開始以来8年が経過するふるさと夢街道について、舗装改修の実施に伴い、改修の基本計画作成に必要な路面及び路床等現況の調査を委託します。

委託内容 土質調査、交通量調査、路面ひび割れ調査、舗装基本設計
(舗装改修)

事業期間 平成23年度～平成25年度

事業主体 県（市負担25%）

林道整備事業費（補助）（林務水産課） **2,800千円**

5月末の豪雨により被害を受けた林道施設について、通行を確保し被害拡大を防ぐための復旧工事を行います。

事業箇所	林道谷線（谷地係）	土工・法面保護工
	林道シンノ谷線（小河地係）	路肩復旧工

(財源) 県支出金 1,400千円

林道整備事業費（単独）（林務水産課） **1,310千円**

5月末の豪雨により被害を受けた林道施設について、県補助対象外の部分について維持補修工事を行います。

事業箇所	林道ウワラミ線（泉地係）	崩壊土砂撤去、法面整形
	林道井の口線（金山地係）	崩壊土砂撤去
	林道大谷線（瀬河内地係）	路面整正
	林道奥麻生線（奥麻生地係）	路面整正
	林道頃谷線（杉箒地係）	崩壊土砂撤去、路面整正
	林道真谷線（新保地係）	路肩崩壊

土 木 費

道路維持修繕工事費（道路河川課） 10,000千円

5月末の豪雨の被害により修繕箇所が増加し、予算に不足が生じるため補正を行います。

豪雨による被害路線 市道瀬河内葉原線、市道葉原元比田線、市道谷1号線
など

市道西浦1、2号線整備事業費（道路河川課） 50,975千円

（継続費）市道西浦1号線手ノ浦トンネル（仮称）整備事業

総額 2,043,921千円

市道西浦1、2号線整備事業として、市道西浦1号線手ノ浦トンネル（仮称）の工事を行います。

施工期間 平成23年度～平成25年度（予定）

工事概要 延長 L=761m

幅員 W=9.75m

（財源） 寄附金 50,975千円

◎ 一 般 会 計 (歳 入)

国 庫 支 出 金	49,796 千円
県 支 出 金	23,426 千円
寄 附 金	53,250 千円
繰 入 金	50,820 千円
繰 越 金	71,589 千円
<hr/>	
合 計	248,881 千円

◎ 特 別 会 計

下水道事業特別会計

雨水管渠維持補修工事費（下水道課） 7,000 千円

清水雨水幹線の機能維持を図るため、水路構造物の基礎部分を補強します。

工事箇所 桜町地係 外1

工事施工延長 L=113.7 m

(財源) 繰入金 7,000 千円

介護保険（保険事業勘定の部）特別会計

過年度分精算返還金（介護保険課） 35,540 千円

平成22年度介護給付費国庫負担金等の額確定に伴い、過年度分の精算返還を行います。

(財源) 繰入金 35,540 千円

病院事業会計

磁気共鳴断層撮影装置（MRI）整備事業費（市立敦賀病院）

工事請負費 42,315千円

医療器械購入費 153,825千円

平成12年度に整備したMRIを更新します。更新にあわせて、待合室等の整備を行い患者の移動経路の安全確保や検査時間の短縮等を図ります。

工事請負費（防磁シールド、電源、ガス配管、検査前室等工事）

医療器械購入費（本体、サーバ増設等）

事業期間 平成23年10月～平成24年3月末

（財源） 国庫支出金 178,500千円（電源立地地域対策交付金）

備品購入費（市立敦賀病院）

283千円

新型インフルエンザ等の感染症対策として、クリーンパーテーションを2台整備します。

※クリーンパーテーションとは、パーテーションタイプの高機能エアフィルター付き空気清浄機で、医師の側に1台、患者の側に1台置き、医師の側から送風させることで、医療従事者への感染を予防するもの。

（財源） 県支出金 283千円

医療器械購入費（市立敦賀病院）

2,678千円

新型インフルエンザ患者対策として、人工呼吸器を1台整備します。

（財源） 県支出金 2,160千円